

VISION

The Brotherhood of St. Andrew Japan, Inc.

《幻がなければ民は墮落する》箴言29章18節



一般社団法人日本聖徒アンデレ同胞会
〒105-0011 東京都港区芝公園3-6-18
日本聖公会東京教区会館内
3-6-18 Shibakoen, Minato-ku, Tokyo
TEL 03-3436-4325 FAX 03-3432-1696
http://www.brotherhood-st-andrew-japan.org
mail.bsa@nssk.org

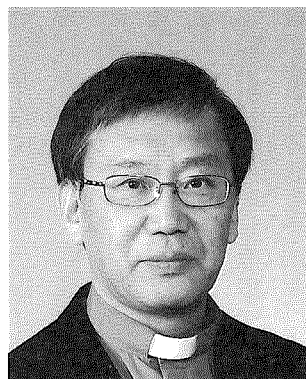
BSA 会報《季刊発行》

編集発行人 松田 正人

印刷所 横濱ナリスコーポレーション

復活による新しい命

司祭 アンデレ 中村 邦介



「キリストが御父の栄光によつて死者の中から復活させられたように、わたしたちも新しい命に生きるためなのです」
(ローマの信徒への手紙六・四)

長い間眼が不自由であった方が手術を受けて、術後視覚的には見えるはずなのに、実際は見えない状態がしばらく続くらしいのです。自分の外にある新しい情報が、眼に映っても、それを受けとめるレセプターがうまく処理できないからです。それまで見えなかったものが、新しく眼に入ると、それを処理する内在的情報と関係づけることができないのです。新たな現実を関係づけるものが、自分の中に引き起こされるまでは、見ていても実際には見えないことが続くのです。

主の復活を記した聖書の記事を見ると、復活されたイエスに会っても弟子たちは、眼がさえずられて主と認めることができなかつたとか、自分の手で触ら

ないと信じないと言いつついたりしています。とにかくこれまでの彼らの理解では到底処理しえない衝撃的経験であったことがわかります。彼らを最も当惑させたのは、何よりもあの十字架で死したイエスが、復活して新しい命に生きられた方として顕現されたことでした。弟子たちの前で主イエスは、その手とわき腹の傷を示しながら、私たち人間に立ちほだかる罪と死の壁を打ち破って復活されたことを示現されたのです。イエスの十字架と復活は、ただ人間の真相を赤裸々に暴露することにおわらずに、むしろ神の徹底した愛を告げる新しい命の勝利を証示しているのです。

裏に連行され殺害されたのです。この痛ましいニュースは直ちに世界中の諸教会に伝えられ、多くの非難と抗議の声が、また大主教の死を悼み同情する声がウガンダ聖公会に寄せられました。その中でイタリアのある小さな修道院が送った一通の電報がありました。それは、「コングラチュレーションズ（おめでとう）」とありました。そしてこの言葉ほど、死を悼むことを越えて悲嘆のどん底にあったウガンダ聖公会を励まし、奮い立たせたものはなかった、と言われています。復活の原義は「立ち上がらせる」ことですが、死に向かつて組み立てられているあらゆる暴力・権力・罪の力を根底から覆して前進する新しい命の勝利を祝い続けること、ここに大きな主の復活への感謝と喜びが満ち溢れているのです。

第116総会報告

2月22日(土) 日本聖公会教区会館3階会議室にて開催されました。

2024年度の活動報告に引き続き、議案の審議を致しました。

第一号議案

2024年度の会計収支決算(案)並びに当期剰金処分(案)承認の件委任状を含めた出席者の満場一致にて承認されました。

近視・遠視・乱視

会長 松田正人

2月22日に2024年度の決算総会を終えました。昨年春に会長就任してからのおよそ一年を振り返っているいろいろなことがあったと改めて考えさせられました。

予定の活動に追われ過ぎてきましたが、無事、すべてを予定通り実行できたのはうれしいことでした。それでも、数人の会員を天に送り、懐かしい思い出とともに失ったのは寂しいことです。それぞれ天国で平安に過ごされるようにお祈りするばかりです。

また、活動の達成感とは別に、経費の高騰、郵送料アップは機関紙VISION、信徒叢書の発行費を直撃しました。発行ごとに折り方などが変わっているのは、コストと郵送期間と作業の手間とを勘案して工夫しなけ



ればならないからです。もとより、信徒叢書の頒布価格はコスト積み上げでも、利益確保視点でもなく、BSAの礼拝と奉仕、そして教育の観点から、一人でも多くの方に手にしていただきたいの思いを込めて準備しているものです。

振込手数料も上がっていますので、読者の負担も増えているとは思いますが、今後も良書を提供していきたいと思っています。残念ながら2024年度の赤字決算につき、2025年度も赤字予算を立てざるを得ませんでした。評議員会でも2027年100年記念年に向けて募金をお願いをすべきでは

創立の恩人 ポールラッシュ
学校法人メイ・ウシヤマ学園
ハリウッド大学 大学院 大学
ハリウッド美容専門学校
〒106-8541 東京都港区六本木6-4-1 六本木ヒルズ ハリウッドプラザ
☎ 0120-083394 www.hollywood.ac.jp

ないかとのご指摘をいただきま
した。実効ある会費徴収の実施
と合わせて喫緊の課題と致しま
す。ご協力をお願いいたします。

聖公会神学院校長に

武藤謙一前九州教区主教

聖公会神学院の中村邦介校長
が3月末で退任し、後任として
武藤謙一・前九州教区主教が4
月1日付で就任した。

中村校長は2020年から5
年間在任。「信徒の奉仕・召命
コース」や「特任聖職コース」
の充実と、海外の神学校との交
流拡大による神学院活動の国際
化に貢献した。

また、佐々木、中村両校長を
支えてきた橋詰弘道事務長も3
月末で退任し、後任に西原美香
子氏が就任した。

BSA100周年に向けて (連載第9回)

「日本聖徒アンデレ同胞会の 足跡」70年誌抄録③

「日本BSAの発足」

米国BSAとの絆

1927年ポール・ラッシュ
により米国BSA日本支部が立
教大学に結成され、翌1928
年に第1回の総会を開催。さ
らに米国オバリンでの聖ア
ンデレ同胞会大会(1930
年)でポール・ラッシュは「わ

れわれ10万の軍団を作ろう」
との有名なメッセージを発表。
1931年には「日本聖アンデ
レ同胞会事典」が山縣雄杜三
チャブレン達の手によって米国
BSAの公式ハンドブックを殆
どそのまま直訳し出版された。

また同年11月30日(聖アンデ
レ日)、それまで「米国BSA日
本支部」だったのが、米国から
独立し「日本聖徒アンデレ同胞
会」として正式に発足した。こ
の夜、立教大学チャペルで会員
130名、信徒200名の出席
により再宣誓式が挙行され、構
内5号館に事務所が置かれた。

1932年には機関紙「日本
聖アンデレクロス」創刊号発行。

また、メリー・コンウォール・
リー女史の協力により草津聖バ
ルナバ教会に草津支部が誕生。
また同年、助川、大宮、横浜の
3支部がそれぞれ結成された。

一方米国BSAでは、日本
BSAの独立を記念して日本への
巡礼団を募集し日本の青年と交
流を深める計画を採択、これに
伴い日本側では立教大学チャペ
ル内で「巡礼受入準備会」を組織し、
野球部・サッカー部・アメフト部
などもこれに参加した。同年7
月に31名の巡礼団が来日、「われ
らの協力に対する世界の呼びか
け」をテーマにした国際協議会
が2日間開催され、伝道・教育・
医療・社会事業などの分野で聖
公会信徒が協力し合うべきこと

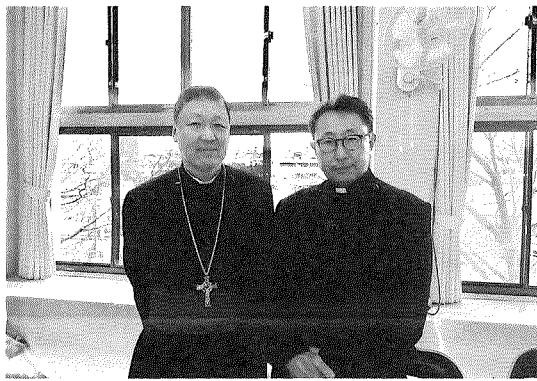
が表明されて、その後巡礼団は
1か月にわたり各地の聖公会や
その付属施設を訪ね、まさに日
本と米国の聖徒アンデレ同胞会
が固く結ばれたのである(ポール・
ラッシュ伝より)。(つづく)



染谷孝章氏、

執事按手式に参加して

2025年3月15日(土)、
BSA横浜支部会員でもある聖
職候補生セバスチャン 染谷孝
章氏の執事按手式が横浜聖ア
ンデレ教会で行われました。式
を執り行う聖職者11名を含む
205名の方が参加しました。



当日は曇り空でやや肌寒い一
日でしたが、暑い熱気に包まれ
ていました。昨年の6月29日行
われた高野執事の按手式以来で
す。

按手式の後は会館で祝賀会が
開かれ、立食形式でしたが移動
するのが困難な程の混み具合で
した。皆様の挨拶が続きました
が、説教が長かったとか、励ま
しの言葉とか…。新執事に期待
する声が多くありました。家族
の紹介や電報、お祝いの披露も
続きました。

祝会が終わる頃には天気予報
通り雨が降り始め気温も下がっ
てきました。明日の礼拝に向け
て参加者の皆さんも家路につき
ました。

BSA横浜支部長・評議員
高橋 紀道



会員動静 ご無事なにより

昨年11月末の或る朝、BSA
顧問の倉石 昇兄の自宅に空き
巣が侵入。正確には在宅中のと
ころ、無施錠の玄関からの侵入
でした。朝刊を取り込んだ直後
のタイミングだったようです。
物音に気付いた夫人の悲鳴に犯
人と相対した倉石さん(90歳)
はどうしたでしょうか。

武器なしと見た倉石さんは犯
人の手をむんずとつかみ、「警
察を呼べ」と夫人に指示し、パ
トカー、バイクが到着するまで
の5、6分。60歳の犯人を捕ま
えていたとのことでした。

立教大学レスリング部で活躍
した肉体には犯人もさぞかし驚
いたことでしょう。

ご無事でなによりです。
(良い子は真似をしないでね)

松田記

2025年研修旅行の概要

8月26日(火)〜28日(木)
と決定いたしました(詳細は
追って)

目的地:「あぶらむの会」

岐阜県高山市国府町宇津江

3225-1

岡谷聖バルナバ教会

長野県岡谷市本町4-12-20

にも訪問いたします。

あぶらむの会は大郷 博司祭
(東京教区退職司祭)が主宰し
ている一般社団法人です。

1987年飛驒の山里で大郷
司祭が始められたこの働きは
「人生の良き旅人づくり」を目
指して「生き難くされている人
たちを受け入れて、共に里山生
活をしながら人として自立させ
ていくという」大切な働きです。
現地を訪問し、体感し学ぶこの
機会をご一緒しましょう。

「あぶらむの会」は旧約聖書
創世記に出てくる、信仰の父ア
ブラハムの旅立ちの前の名前
「アブラム」に由来しています。
それによれば、彼はその内的必
然性故に、安住の地を離れて「行
く先知らずして」旅立ちました。
全てに対してあまりにも安定を
求める今日、私たちは旅として
の人生に臆病になり、旅に必要
な能力を欠いているように思わ
れます。

「あぶらむの会」は、自己の人
生に果敢に挑戦し、人生の良き
旅人を育てるため、それに必要
な訓練や出会いの場を提供して
ゆくことを目的としています。』
あぶらむの会

WEBサイトより

研修旅行のお問い合わせは
BSA本部の電話、FAX、
e-mailで。詳細のご案内
は5月から。



田中茂朗さんを偲ぶ礼拝

3月12日(水)、東京・目白聖公会で、同教会信徒の田中茂朗さんを偲ぶ礼拝が捧げられた。生前の田中さんと親交のあった人たちが集まり、思い出

を語り、遺徳を偲んだ。BSAからは、松田正人会長、松平謙次、吉松英美・新旧信徒

叢書編集委員長が参列した。

田中さんは、ここ数年腰が痛いといっていた。それでも、最後の仕事となった相澤牧人司祭の『福音書を読み解くキーワード100選』では、「パソコンはできる」と言いつつ、10月21日には印刷会社へ入稿してくれた。

叢書は、11月7日に納入された。編集部では、一式を田中さんに送ったが、それを目にしたかどうかは確認できていない。

田中さんとは2020年ごろからの付き合いであった。それまでしばらく休刊していたBSA信徒叢書の復刊を期待する声が理事会内で高まり、機関紙VISIONの編集委員がそのまま兼務で信徒叢書編集委員となり、復刊の準備に入った。

そして、高橋宏幸司祭(当時)著『聖書の心と茶の心』、加藤博道(退職)主教著『神の教会・わたしたちたちの教会』、松平信久・元立教学院院长著『ウィリアムズ主教に学ぶーその生涯と師をめぐる人々』の3冊を復刊記念として2021年春に発行することになった。そのため、本のレイアウトや原稿の割り付けをする編集者が必要になり、友人を紹介して田中さんを紹介してもらった。

田中さんは、控えめながら、仕事は堅く、丁寧であった。学

生の時から編集の仕事をしており、大学卒業後もそのまま続けて来たという。

教会では土曜日の午後に、近隣の子どもたちを教会に集めて、立教大学生と協力して勉強の面倒を見ていた。

豊島区の「子ども食堂」にも関わっていた。こうしたことが周囲の目に止まり、東京教区の「信仰と生活委員会」に加わった。

田中さんは、2021年の第19巻(復刊号)から2024年の第27巻まで全9巻すべての編集を担当してくださった。感謝あるのみである。

御霊前に最後の作品『福音書を読み解くキーワード100選』一式をお供えして、BSAからの感謝の意とさせていただきます。

心からご冥福をお祈り申し上げます。(理事ダビデ吉松英美)

立教大学BSA第16支部OB会主催「第1回ミニワーク」

去る2024年11月30日(土)

に、晴天の中、神奈川・大磯にある「社会福祉法人 エリザベス・サンダース・ホーム」で、9名の老人たちが、「決して無理せず、慌てずに」を合い言葉に、ミニワーク活動を実施しました。

立大BSA第16支部は、チャペル会館内にあった学生キリスト教奉仕団体の一つです。1957年に創部し、1994年に入部する

学生が途絶え廃部となり、その

後OB会(約190名)だけが運営されています。学生時代は「祈祷と奉仕」をモットーに、キリスト教関連施設(東光学園など)へ主に肉体労働の奉仕活動をしてきた訳ですが、OB会ともなると上下年齢差では40歳程離れ、学生気質も変化し、ただお酒を飲むだけのOB会に、若いOBたちは疑問を感じたようです。16支部で培った「祈祷と奉仕」の精神を生かす場面がないのかと後輩たちから疑問が投げかけられた事がきっかけとなり、「体力はないけど、やれることをやってみませんか?」と呼びかけ、OB諸先輩の方々の賛同を得、今回のミニワーク活動の実施に至りました。私は、16支部のOB会名誉会長の先生が言われた言葉が今でも頭に残っています。「しもらって嬉しかったことを忘れて、行動をもつてそれを他人にして喜ばせる集団であれ」。我々、日常の忙しさについて忘れていた気持ちを少しでも思い出してくれ

たら嬉しいなと思っています。

ということで、まずは、16支部で味わったスコップで土をいじる、穴を掘る、草を抜く、刈る感触等々、思い出してみようという事で、今回は「花壇の整地作業」で3時間程度のワークをしました。無事、けが人もなく終了し、後の懇親会もなごやかに行われ次回への要望、再会を誓って解散となりました。

今回のミニワーク場所として「エリザベス・サンダース・ホーム」にお願いしたのは、現在のホーム理事長である行武広巳氏が16支部のOBであり、ワークする上で最高のロケーションであったこと。このワークを行うに当たり、ホームの関係者の皆さまには大変お世話になりました。ありがとうございました。

これからも、微力ではありますがこの活動を続けていきたいと考えています。お役に立つことがあれば、日本BSA事務局にご連絡ください。

OB会会長 加藤 忠郎
(聖十字教会信徒)

キリスト教史の菊地榮三氏逝去

キリスト教史学者の菊地榮三氏が2月22日(土)に亡くなりました。99歳。

菊地氏は立教大学名誉教授で、元聖公会神学院校長。東京教区大森聖アグネス教会信徒。

主な著書に『イギリスの宗教』(共著、1980)、聖公会出版、『キリスト教史』(共著、2005、教文館)、BSA信徒叢書『古代教会キリスト教史(一)』(1990)、『中世現代キリスト教史(二)』(1991)他がある。

名古屋にある学校法人柳城学院理事長で、キリスト教史研究者の菊地伸二氏は、ご子息である。(理事 ダビデ吉松英美)

★一般ご家庭の引越し 事務所引越
★オフィスの引越 のエキスパート!!
★フローアの移動
★各種展示会セッティング etc...

GTEC 株式会社ギンテック

港区港南3-4-12

TEL 0120-223-008
TEL 3471-5313

ホームメイド・チーズケーキの店



目黒区上目黒1-18-1
TEL 3793-3503

立教企画グループ

学校業務受託、人材派遣等承ります。

株式会社 立教企画
株式会社 立教オフィスマネジメント
株式会社 立教ファシリティマネジメント
株式会社 立教ライブラリーマネジメント

<http://www.rikkyo-planning.co.jp>



St. Luke's
会員制健康クラブ
聖路加フレンズ

☎ 03-3541-1056

受付時間 平日9:00~16:00

<https://www.stlukes-friends.com/>

イースター おめでとうございます impulse corperation 株式会社 インパルスコーポレーション 代表取締役 後藤 智治		祝 イースター ポール 中川 慎一 公益財団法人 キープ協会 常務理事		Христось воскрес! Воистину воскрес! ハリストス復活! 実に復活! ロシアレストラン チャイカ 高田馬場駅前 FI ビル 2F ウィリアム 麻田恭一 (インマヌエル新生教会)	
祝 ご復活 ルカ 永井 信行 東京・三光教会		祝 ご復活 ミカエル 蘆田 信裕 (画号 松巖) 葛飾茨十字教会		祝 ご復活 共に人生を見つめよ (コヘレトの言葉9章) ダビデ 倉石 昇 BSA 顧問 千葉復活教会	
イースター おめでとうございます おめでとうございます イースター おめでとうございます 司祭 サムエル 小林 祐二 清里聖アンデレ教会		祝 ご復活 復活の恵みと喜び モーセ 酒井 健 福岡聖パウロ教会		祝 ご復活 マルチン 足立征三郎 聖マーガレット教会	
祝 ご復活 オーガスチン 村瀬 俊幸 長坂聖マリヤ教会		祝 ご復活 ステパノ 元田 充隆 公益財団法人 キープ協会 理事長		祝 ご復活 リチャード 倉辻 明男 聖アンデレ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ 秋山 献之 福岡聖パウロ教会	
祝 ご復活 イースター おめでとうございます 銀座朝拝会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 世話人 アブラハム 松田 正人		祝 ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会		祝 ご復活 ヨハネ	

ビジョン広場

『福音書を読み解く キーワード100選』を読む

阿佐ヶ谷聖ペテロ教会
マリア 山下 貴子

日々聖書を読み、礼拝の中で
お説教を聞き、聖歌を歌ってい
る時、またキリスト教関連の書
物などを読んでいて、ふと、こ
の言葉はどんな意味で使われて
いるのだろうか、どんなことを
示しているのだろうかと思う時が
あります。

自分がこうだろうと思ってい
る意味で合っているのか、また
知っていることは別の、違っ
た意味があるのではないかと、と
感じる場合があります。

そんな時に『福音書を読み解
くキーワード100選』が刊行
されることを知り、日頃、疑問
に感じていることの答えやヒン
トが得られるのではないかと
読みました。

たとえば、「義」は、ただ正し
いではなく、聖書の中では人が
取るべき態度を取る時、それが
義とされる。「言われた」は、聖
書の原文のギリシャ語には日本
語の三つの時制だけでなく、もっ
とたくさんの時制があること。

「通り過ぎる」は、旧約聖書
では神がそこに顕現し、救いを
与えるということの意味してい

るなど。

福音書の中のみ言葉の示して
いる意味や解釈を知ることがで
き、大きな恵みとなりました。

これからも聖書を読み、信仰
生活の中で生かしていくことが
できるようにと祈ります。また
聖書を読むのは少し難しいと感
じている方にお勧めしたいと思
います。

清里聖アンデレ教会
ルシア 藤本 礼子

BSA『信徒叢書』の新作、
相澤牧人司祭の「福音書を読み
解くキーワード100選」を拝
読する機会を得ました。100
のキーワードを五十音順に4冊
に分けて解説されています。

今まで何とはなしに分かった
つもりで自分なりに解釈してい
た言葉が「ああ、実はそういう
意味だったのか」と目を開か
れる思いが多々ありました。

聖書の日本語は翻訳された言
葉なので、なるべく原義を損な
わないようにという意向からか
日本語としては落ち着きが悪く、

よく意味が分からない箇所もあ
ります。翻訳された方々のご苦
労は理解できますが、実は自分
が思っていた意味とは異なるこ
とであったということもあり、こ
の叢書は大変参考になりました。

キーワードが五十音順に並ん
でいるのも検索しやすく、とて

も親切な編集だと思っています。こ
れによって100の言葉をすべ
て理解できたとは到底言えませ
んが、何度も読み返して自分の
体に取り込めたらと思っています。

青少年キャンプ

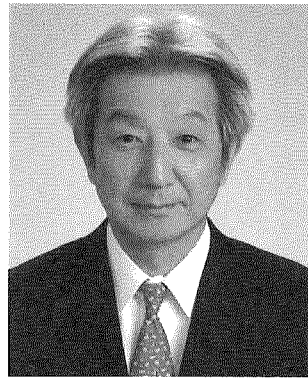
3月26日からの3日間、清里
のキープ自然学校を会場にBS
A・キープ協会共催で「青少年
キャンプ」が開催されます。今
年は中学生3人小学生5人の参
加を得て早朝6時半の礼拝から
はじまり、清里の豊かな自然の
中で、ペンキ塗りやゴミ拾いの
ボランティア活動や、バター作
りや食事作りなど盛りだくさん
のプログラムを青年スタッフの
協力をえてワクワク感動体験を
共にします。青少年キャンプの
歴史は古く、ここから育った教
会信徒のエネルギーを思えば、
いまなお貴重なプログラムで
す。実施の感想などは次号に掲
載の予定です。皆、元気で無事
に過ごせますように。

支部一覧(2025.2末現在)

聖職の人事異動などにより、
チャプレンの変更があります。
(次号に更新記事を掲載します)
本部よりお手紙をさしあげま
すが、支部長さんからもよろし
くお伝えください。

盛岡支部	司祭 越山 哲也
聖ルカ礼拝堂支部(休会中)	司祭 赤坂 徹
東京聖三一教会支部	司祭 成 成鍾
東京聖マルコ教会支部	司祭 菅原 裕治
インマヌエル新生教会支部	司祭 川村 啓三
神田支部	司祭 高橋 顕
南町田支部	司祭 島崎 敏彦
横浜支部	司祭 金 大原
藤沢支部(休会中)	司祭 丸茂 晴彦
平塚聖マリア教会支部	司祭 下条 裕章
湖北支部	司祭 金澤 一央
林間支部	司祭 上田 憲明
房総支部	司祭 松田 正人
北総支部	司祭 渡部 明央
清里支部	司祭 高橋 紀道
福岡支部	司祭 渡邊多茂夫
	司祭 松田 浩
	司祭 島田 征吾
	司祭 小室 喜雄
	司祭 北澤 洋
	司祭 高橋恵太郎
	司祭 片山 謙
	司祭 田澤 利之
	司祭 内田 利一
	司祭 宮崎 仁
	司祭 岩間 光雄
	司祭 小林 祐二
	司祭 野田 徹
	司祭 柴本 孝夫
	司祭 酒井 健

『理事に就任いたしました』
この度、理事に就任いたしま
した中川慎一でございます。



桑田さんの後任として昨年よ

り、キープ協会でも働かせていた
だくことになり、その連携でお
世話になることになりました。

出身は立教大学経済学部、体
育会ハンドボール部に所属し、
関東学生リーグ二部リーグで
戦っております。現在は体育
会ハンドボール部の監督を務め
ております。

母教会は立川の聖パトリック
教会です。娘と息子の日曜学校
のアッシーで教会に送り迎えを
していた時、管理牧師の関正勝
司祭から洗礼を受けないかとお
話がありました。

実家が仏教だったため、「親
とも相談しないといけないの
で、少し考えさせてください」
と話をしたところ、「では子ど
もたちね」と私より先に子ども
たちがクリスチャンに。

一年間教会に通いながら、洗
礼・堅信を受けることになりま
した。

何もわからないわたくしに、
関司祭は、「洗礼・堅信してか

ら教えるから」と言うことでし
たが、その後、何も教えていた
だかなかったことはふせておき
ます。

ハンドボール部監督に就任す
るまでは教会委員として、教区
会でも参加しておりました。教
会では、広めの庭や外回りの清
掃、日曜学校のお手伝い、バザー
でのバーベキューなどを担当し
ておりました。

先日、当教会で未受洗だった
孫娘二人が受洗。感謝です。

現在は週三日の清泉寮勤務、
週四日のハンドボール部監督業
で、一週間休み無しで働いてお
ります。

これも神様が、「おまえは
まだまだ働きなさい」とおっ
しゃっていると解釈し、身体が
動く間は、元気に勤めていこう
と思います。

どうぞよろしくお願いいたし
ます。



清里高原だより 清泉寮ニューース

もう一つの宿泊施設

キープ協会の公益事業の紹介
(二) 清泉寮自然学校

清泉寮には、宿泊施設が2つあることをご存知でしょうか？皆様にご利用いただいているお馴染みの「清泉寮」と、もうひとつは「清泉寮自然学校」です。

清泉寮自然学校は、名前に「学校」とつくりますが、教科書を開いて勉強するような場ではありません。清泉寮とは異なり、グループや学校行事などの団体でご利用いただける宿泊研修施設（120名収容）で、ボール・ラッシュ博士が開設した「清里聖路加診療所」だった建物を大幅にリニューアルし、2000年に開校しました。赤ちゃんからシニアまで、すべての人にご利用いただける宿泊施設なのですが、私たちが大切にしている「3つの柱」があります。

1つめの柱「くうかん」
外の光がたっぷりと差し込み、薪ストーブやライブラリーなどがある明るく開放的な空間の共有スペースで自由にゆったりとお過ごしください。研修室で集中して講義を受けたり、ワークショップを実施したり、ご利用方法はさまざまです。合宿など長期の滞在用に洗濯・乾燥室も完備し、施設前にはキャンプファイヤーもできる草地の広場があります。決して豪華な施設ではありませんが、利用していただくお客様が気持ちよく共同生活を営むことができるよう、清掃スタッフは心をこめて清掃しています。



2つめの柱「ごはん」
楽しい食事の時間には、自然学校のオープンキッチンで手作りしたあたたかい料理が並びます。牧場のジャージー牛乳を使ったおかしやデザートなど、人気メニューも含めて、スタッフが心をこめて調理しています。テーブルごとのバイキング形式のため、協力しておかずを盛りつけ、一人ひとりのおなかに見合った量を分け合うことの楽しさも味わってもらいたいと考えています。

また、下膳の際に自分が使ったお皿の汚れをゴムベラで落とす「ゴムベラ作戦」にもご協力をいただいています。そうすることで、汚れた水を少しでも森に流さない工夫なのです。

3つめの柱「プログラム」
自然のスペシャリストのレンジャーと一緒に森に出かけることで、新しい森の見方や森の過ごし方を知ることが出来ます。ここでの「楽しい」の感覚の中に、「まなび」につながるヒントが見つかります。そしてそれは、参加者一人一人に、食や自然環境、命に対する考え方や毎日の暮らし、さらには人生そのものにつながるいくことで、心身ともにリフレッシュし、元氣を持ち帰っていただける時間をオーダーメイドでご提供いたします。

《ご利用方法》
グループのご利用は、10名様以上からご予約を承ります。ご家族単位でのご利用は、自然学校が企画・募集をする「主催キャンプ」がお勧めです。対象年齢は、幼児のいるご家族から中学・高校生まで幅広くカテゴリーがあります。お問合せは
電話0551-2017701
詳細は「清泉寮自然学校 遊ぶ・体験する」で検索していただくか、バナーが表示されます。

にしている言葉をお伝えします。
すべての人に
森のまなびと楽しみを
神学校の卒業・入学礼拝
聖公会神学院
卒業礼拝
該当者がいないため、行わない。
入学礼拝
4月7日(月)
本科生として、2名を予定。
このほかオンラインコース
「特任聖職コース」に1名、「信徒の奉仕・召命コース」に4名が新たに入学する。
ウイリアムス神学院
卒業礼拝
3月7日(金)
卒業予定2人。
入学礼拝
入学予定者がいないため、行わない。
理事会報告
1月24日 2月度総会準備
2月22日 評議員会にて確認した総会議案について
2月22日 総会後の定例総会
報告書、ヴィジョン
報告確認
本年度研修旅行の概要決定(2面記事参照)他
3月21日 青少年キャンプ直前準備 他



「VISION」文芸

【雲辺】ミカエル 松岡正治

家族葬ばかりの部落冬に入る

植木屋が段取りを言う冬うらら

故郷の重き扉や冬隣

栗飯や母の作りし味なりし

思う事妻も同じや白牡丹

アブラハム 野田 徹

春立ちて朝日に赤き八ヶ岳

雪解けを心待ちにし土筆かな

夜桜とネオン着にワンカップ

ダビデ 吉松英美

退院の 朝すこやかに目は覚めぬ

祝福を 受けて深々礼をする

教会の 鐘に聴き入る十二月

モーセ 酒井 健

アブラハム 家で食事をするとき

サムエルは 家で作業衣を着るとき

ユダが抜け 補欠選挙を行えど

ヨハネ 高橋恵太郎

恋い焦がれ 待てど暮らせど来ぬ友に

今日もまた 杖を頼りにトボトボと

娘から 河津桜の花見にと

編集後記

・本号の巻頭言にはこの度、聖公会神学院校長を退かれた中村邦介司祭に「復活による新しい命」と題したメッセージをいただきました。ありがたうございました。
そして、長い間にわたっての神学院でのお働きに感謝申し上げます。今後とも聖公会、並びにBSAをよろしく願っています。実は私個人としては中村司祭にいくつものエピソードがあります。まずは、かつて東京教区の「スチュワードシッププロジェクト」のメンバーの一員であったときに、留学中の中村司祭から参考図書を送っていただいたこと、大韓聖公会の主教着座式後のレセプションで同じ円卓だったこと、司祭が立教女学院の院長でいらしたときに朝の礼拝の臨時スピーカーを務めたのち校長室でお話したこと、短い、薄い接近でしたが、私には鮮明な思い出です。お世話になりました。
さて、山林火災は海外の話かと思っておりましたが、大船渡市の山火事は発生から11日燃え盛り市の面積の9%を焼き尽くし、1896世帯4596人に避難指示が出たという惨事になりました。雨が少なく乾燥しているのが追い打ちになりました。現地の方はさぞかし恐れと不安におびえたことでしょう。ご復活のシーズンに前に、様々な被災の思い出の日が巡ってきます。1月17日は阪神・淡路大震災から30年、3月10日東京下町大空襲から80年、3月11日東日本大震災から14年、自然災害は枚挙にいとまがありませんが、人間のエゴがもたらす戦争による被害はなんとしても食い止めたいものです。
世界中の人、ことに為政者、リーダーたちに平和を作り出す知恵がもたらされますように。
皆様、良いイースターをお迎えください。
(M)